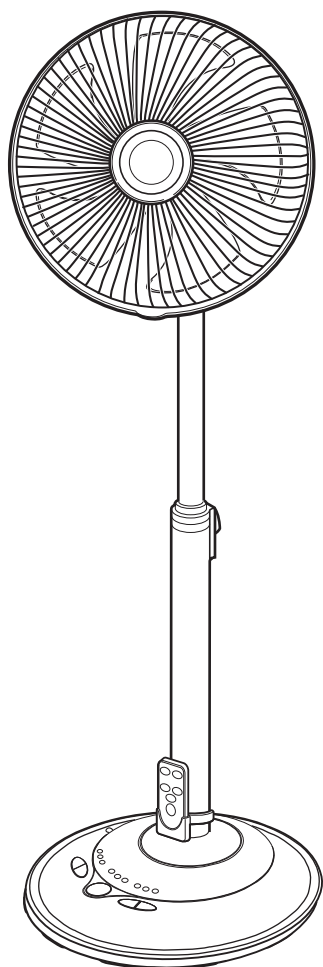
取扱説明書 保証書付（裏表紙）

扇風機（30cmリビング扇）家庭用
品番 EF-30THX7

このたびは、扇風機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに、大切に保管してください。

もくじ

（ページ）

安全上のご注意 …… 1
同梱品 …… 2
各部のなまえと組立てかた …… 3
使いかた …… 5
リモコンの電池交換のしかた …… 9
お手入れのしかた …… 9
収納のしかた …… 10
故障かな？と思ったら …… 11
お客さまご相談窓口 …… 12
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について …… 13
仕様 …… 14
保証とアフターサービス …… 14
保証書 …… 裏表紙

上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

ご愛用者登録について

下記のURLよりご愛用者登録及びアンケートのご記入をお願いします。

http://direct.jp.sanyo.com/

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容	注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	⃠記号はしてはいけない「禁止」内容 （左図は分解禁止）		●記号は必ず実行する「強制」内容 （左図はプラグを抜く）

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

電源プラグ・コード・コンセント

プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電・けがの原因

強制

電源は交流100V専用コンセントを使用する
火災・感電の原因

禁止

コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因

コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない
コードが破損し、火災・感電の原因

水ぬれ禁止

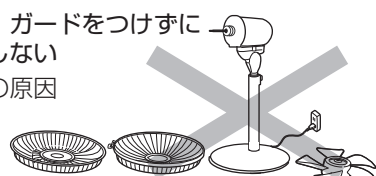
水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因

分解禁止

改造はしない
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因
修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（12ページ）にご相談ください。

禁止

組立て前に羽根・ガードをつけずに固定解除ボタンを押さない
モーター部が飛び出すことによるけがの原因

羽根・ガードをつけずに運転しない
けがの原因

強制

異常・故障時には直ちに使用を中止する
発煙・発火・感電・けがの原因
- スイッチを入れても、羽根が回らない。羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- 運転中、異常な音がする。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- モーター部や電源プラグ、コードが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

すぐに電源プラグを抜いて、販売店へ点検、修理を依頼する。

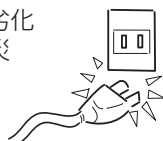
⚠注意

電源プラグ・コード・コンセント

強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
また、電源プラグのほこりなどは、定期的にとる
感電・ショートによる発火の原因

プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因

強制

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
羽根やガードがはずれることによるけがの原因

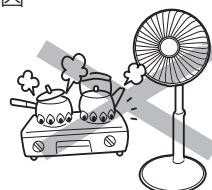
禁止

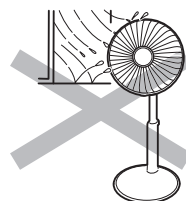
風を長時間からだにあてない
健康を害する原因

障害物のそばや不安定な場所で使わない
転倒によるけがの原因

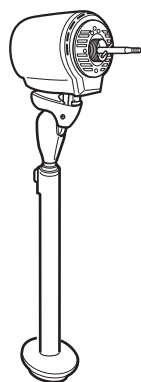
禁止

つぎのようなところでは使わない
感電や火災の原因

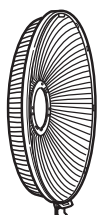
- ガスレンジなどの炎のあたるところ

- 引火性のガスのあるところ

- 雨や水しぶきのかかるところ

接触禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない
けがの原因

同梱品

本体

ベース

ナット

前ガード

ガード止めナット

後ガード

スピンナー

羽根

リモコンホルダー

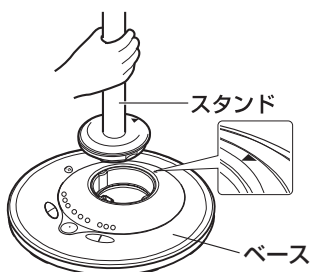
リチウム電池

リモコン（EFR-TX6N）

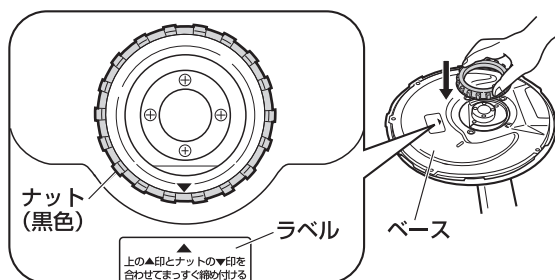
●リチウム電池は工場出荷時にリモコンに取り付けています。この電池は自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

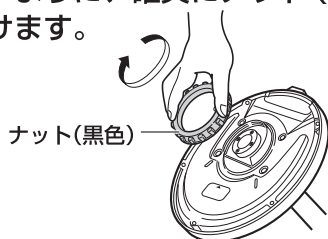
各部のなまえと組立てかた

1 ベースを取り付ける

① ベースの▼印とスタンドの▲印を合わせ、はめ込みます。

② さかさにします。

● スタンドとベースがはずれないようにさかさにします。

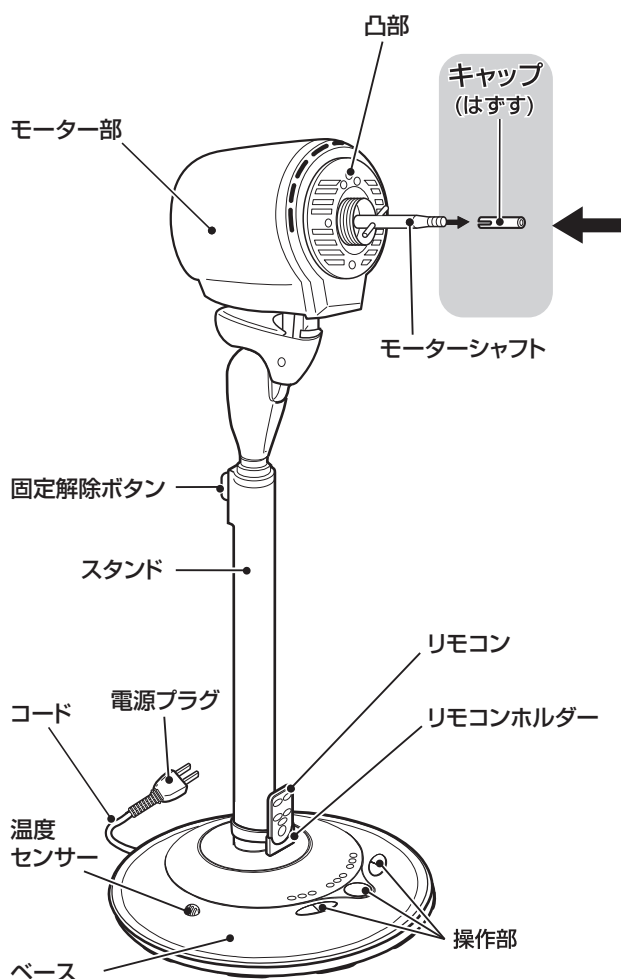
③ ラベル（ベース）の▲印とナット（黒色）の▼印を合わせる。

④ ナット（黒色）を右に回し、スタンドとベースを固定します。

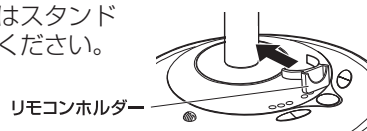
● ゆるまないように、確実にナット（黒色）で締め付けます。

2 キャップをはずし、後ガードを取り付ける

① モーターシャフトのキャップをはずします。

② 後ガードの取っ手を上にして、後ガードの穴とモーター部の凸部を合わせてはめ込みます。

お願い

● キャップは捨てないでください。
保管のとき、モーターシャフトのさび防止のため必要です。

リモコンホルダーの取り付けかた

● リモコンホルダーはスタンドにはめ込みお使いください。

⚠ 警告

組立て前に羽根・ガードをつけずに固定解除ボタンを押さない

モーター部が飛び出すことによるけがの原因

●包装箱は保管のときに必要です。捨てないでください。

3 ガード止めナット、羽根、スピンナーを取り付ける

①ガード止めナットを右へ回して確実に締め付けます。

②モーターシャフトに羽根を差し込み、スピンナーを左へ回して確実に締め付けます。

お願い

●羽根ラベルは、はがさないでください。（事故防止のために法で定められた表示です）

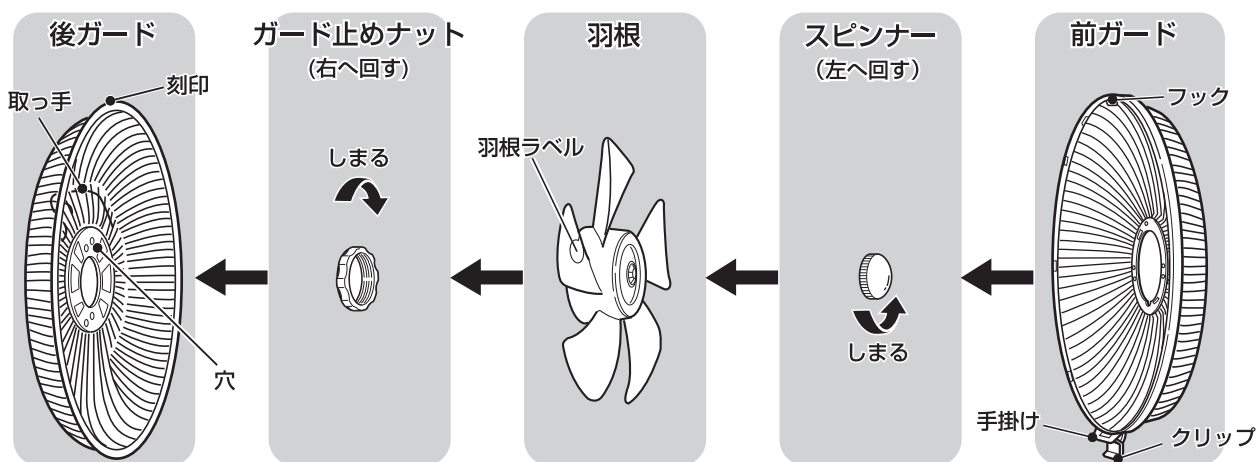
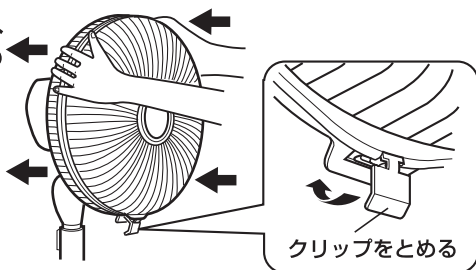
4 前ガードを取り付ける

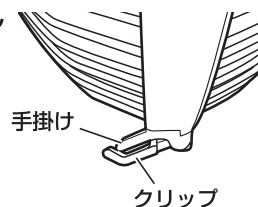
①前ガードのフックを後ガードの刻印に合わせてひっかけます。

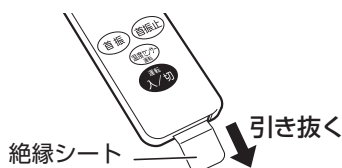
②前ガードの全周を押さえて、後ガードに確実にはめ込みます。

③クリップで後ガードをはさみ込むように止めます。

お願い

●前ガードは確実にはめ込んでください。

●前ガードの取付けかたのお願い

クリップが右図の位置になるように確実に固定します。

「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

リモコンをお使いになる前に

●リモコンから絶縁シートを取りはずしてお使いください。

●前ガードのはずしかた

運転が停止したのを確認して、クリップをはずし、前ガードを上から押さえ、手掛けを手前に強く引きます。

※前ガード・クリップは、運転中にはずれないように固定していますので、かたく感じますが、そのまま強く手前に引いてください。

使いかた

こんな使いかたが効果的

こまめに電源プラグを抜く

運転を停止していても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約1Wの電力を消費します。

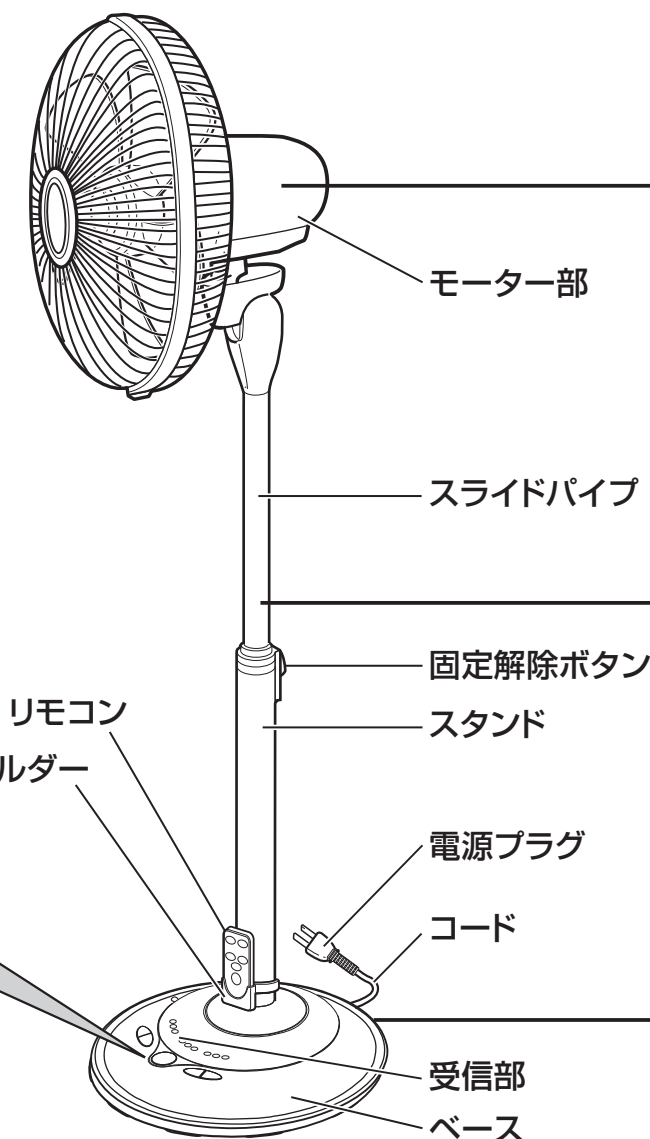
エアコンを併用して快適冷房を

夏場はエアコンの冷気を扇風機で部屋中に循環させることで、体感温度（肌で感じる温度）を下げ、いっそう涼しく感じられます。

暖房機器との同時運転で空気の循環を

冬場は天井にたまった暖かい空気を扇風機で循環させることにより、足元まで暖かさが広がります。

モーター部
スライドパイプ
固定解除ボタン
スタンド
リモコン
リモコンホルダー
電源プラグ
コード
受信部
ベース

電源プラグがコンセントに差し込まれていると、ベースの一部が室温より約10℃高くなりますが故障ではありません。
（マイコンを使用しているためです。）

お願い

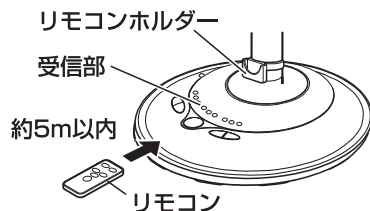
- テレビやラジオなどのＡＶ機器から1m以上離してください。
  雑音が入ることがあります。

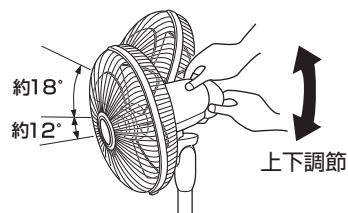
リモコンの使いかた

リモコンを受信部に向けてボタンを押します。

- 操作できる距離は受信部正面で約5m以内です。左右・上下方向ともに正面(中心)から離れるほど、操作できる距離は短くなります。

お願い

- 本機のリモコンで他のリモコン付扇風機も動作することがありますので、他の扇風機を取り扱い中はご注意ください。
- 受信部に直射日光が当たったり、インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している部屋では、リモコンで動作しないことがあります。
- リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけないでください。破損・故障の原因になります。
- リモコンを使用しない時は、リモコンホルダーに収納してください。

風向調節

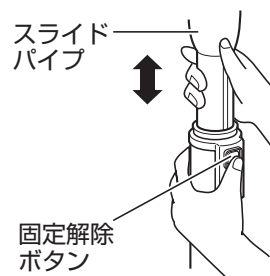
- モーター部を持って動かすとスタンドの向きを変えずに風向きを左右（約32° ずつ）、上（約18°）、下（約12°）に変えることができます。

高さ調節

- 固定解除ボタンを押さえてスライドパイプを上げると固定が解除され、お好みの高さに調節できます。
- 一番下まで押し下げるとその位置で固定になります。それ以外の位置では固定できません。

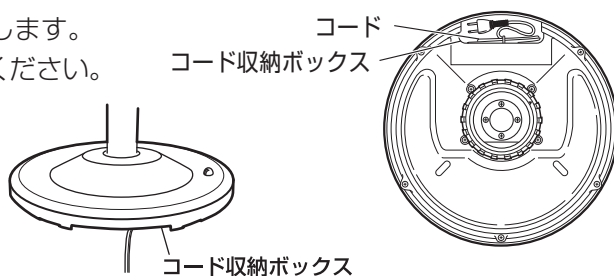
スライドパイプ

固定解除ボタン

お願い

- 持ち運ぶ時は、スライドパイプを押し下げて確実に固定してください。
- スライドパイプが上がりにくい場合は、一度スライドパイプを押し下げてから固定解除ボタンを押さえてスライドパイプを上げてください。

コード収納ボックス

- ベース後部を持ち上げて、コードを取り出します。
- コードはベース後ろ側から出して使用してください。

- コードの上にベースを載せないでください。
- ベースは引きずらないでください。
  床やたたみをキズつけることがあります。

メモリー機能

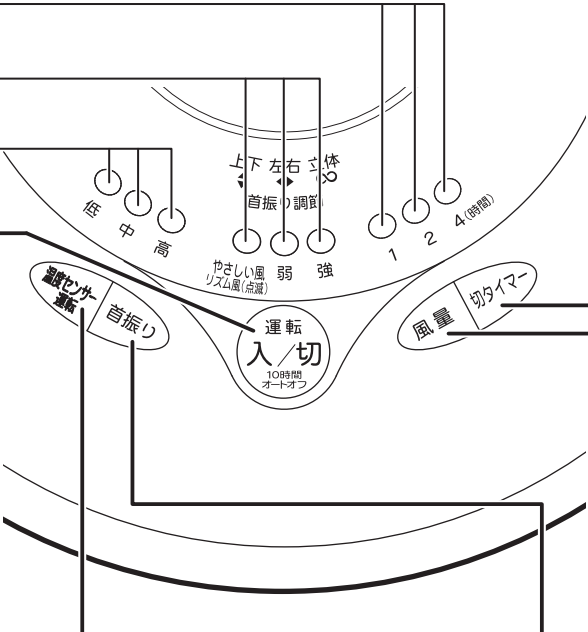
- 運転停止後、運転「入／切」ボタンを押すと停止する前の運転状態（風量・首振り）で運転します。
  （タイマー時間・温度センサー運転はメモリーされません。）
- 電源プラグを抜くと、メモリーは解除されます。

使いかた（つづき）

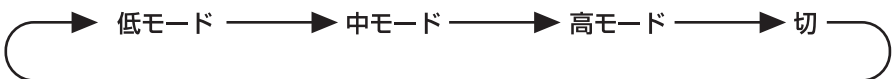
●電源プラグをコンセントに差し込んでください。

操作部

運転「入／切」ボタン

- 押すたびに「運転」「停止」が切り換わります。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ後は「やさしい風」で運転します。

温度センサー運転ボタン

- 押すたびに運転モードが切り換わります。
（温度センサーランプが点灯）

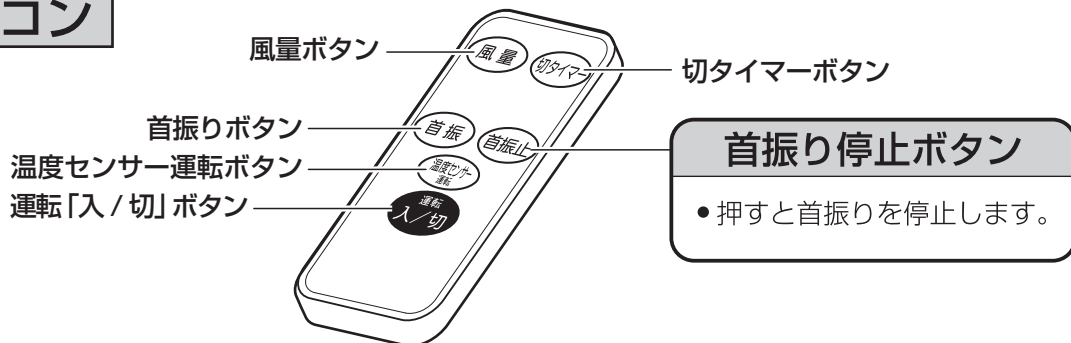
→ 低モード → 中モード → 高モード → 切 →

- 温度センサー運転は、温度センサーが室温を感知し、室温によって設定されている風量で自動的に運転します。おやすみの時などにご使用ください。

室温によって下記の通り運転します。

運転モード ＼ 風量	停　止	やさしい風運転	弱 運 転
低モード	約25℃以下	約25℃～約28℃	約28℃以上
中モード	約27℃以下	約27℃～約30℃	約30℃以上
高モード	約29℃以下	約29℃～約32℃	約32℃以上

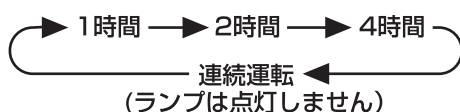
※室温は場所によって差があります。設定温度はあくまで目安です。
　室温と多少差がでる場合があります。

- 温度が下がって「弱」運転から「やさしい風」運転、または「やさしい風」運転から「停止」の温度になっても、10分間は前の運転をします。
温度が上がって「やさしい風」運転から「弱」運転になる場合は、すぐに切り変わります。
- 温度センサーボタンを押して10時間が経過すると停止します。
- 温度センサー運転中は、切タイマーの時間は設定できます。風量の設定はできません。
- 途中で運転を解除したいときは、運転「入／切」ボタンを押します。

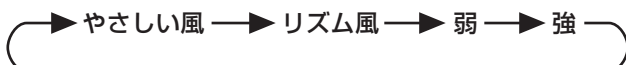
リモコン

首振り停止ボタン

- 押すと首振りを停止します。

切タイマーボタン

- 押すたびにタイマー時間が切り換わります。（タイマーランプが点灯）
- 時間の経過とともにランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。

風量ボタン

- 押すたびに風量が切り換わります。（風量ランプが点灯）

→やさしい風→リズム風→弱→強→

リズム風

- 風の強さに変化をつけ、自然に近い風を送ります。
- 「リズム風」では、風量ランプの「やさしい風」が点滅します。

首振りボタン

- 押すたびに次の順序で首振りが切り換わります。

上下 ↕	左右 ↔	立体 ∞
上下方向に首振りします。	左右方向に首振りします。	上下・左右を組み合わせた首振りをします。

10時間オートオフ

- 切り忘れ防止のため、運転開始後10時間経過すると自動的に停止します。
- **連続運転したいときは、運転中に切タイマーボタンを押したまま、風量ボタンを３回押してください。**
  運転が停止しますので、再度運転「入／切」ボタンを押して運転してください。
  電源プラグを抜くと、連続運転は解除されます。

※リモコンでは連続運転の設定はできません。
※連続運転を設定後、温度センサー運転に設定した場合、連続運転は解除されます。

リモコンの電池交換のしかた

1 リモコンを裏返し、電池ホルダーを取り出す

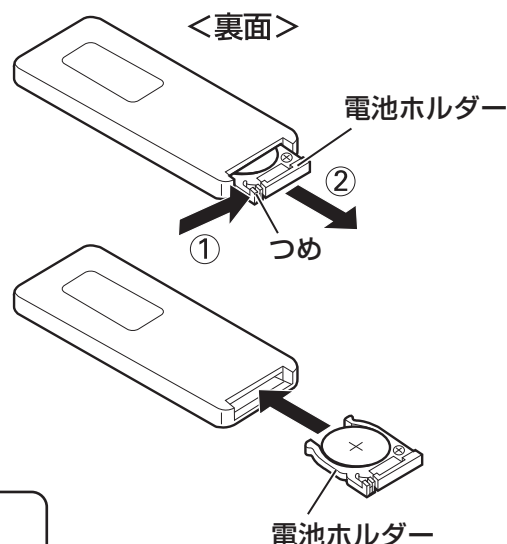
- 電池ホルダーのつめを内側に押しながら引き出す。

2 使い終わった電池を取り出し、新しい電池を電池ホルダーに入れる

- ⊕側を上側にする。

3 電池ホルダーを元にもどす

注意

- リチウム電池は、幼児の手の届かない所に置く
  万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

お願い

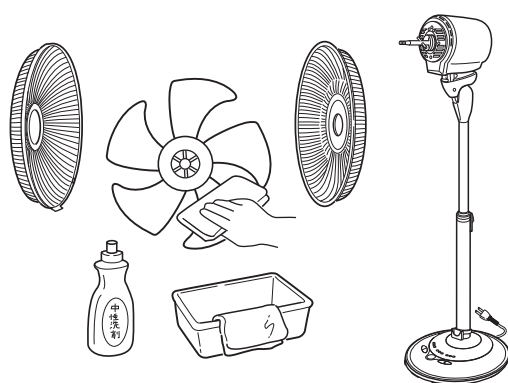
- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 交換用リチウム電池は、CR2025をお買い求めください。
- 極性の⊕⊖を間違えないように正しく入れてください。

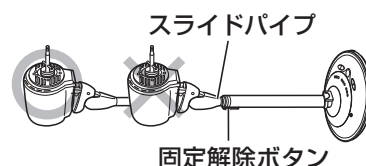
お手入れのしかた

- 「組立てかた」と逆の順序で分解してください。

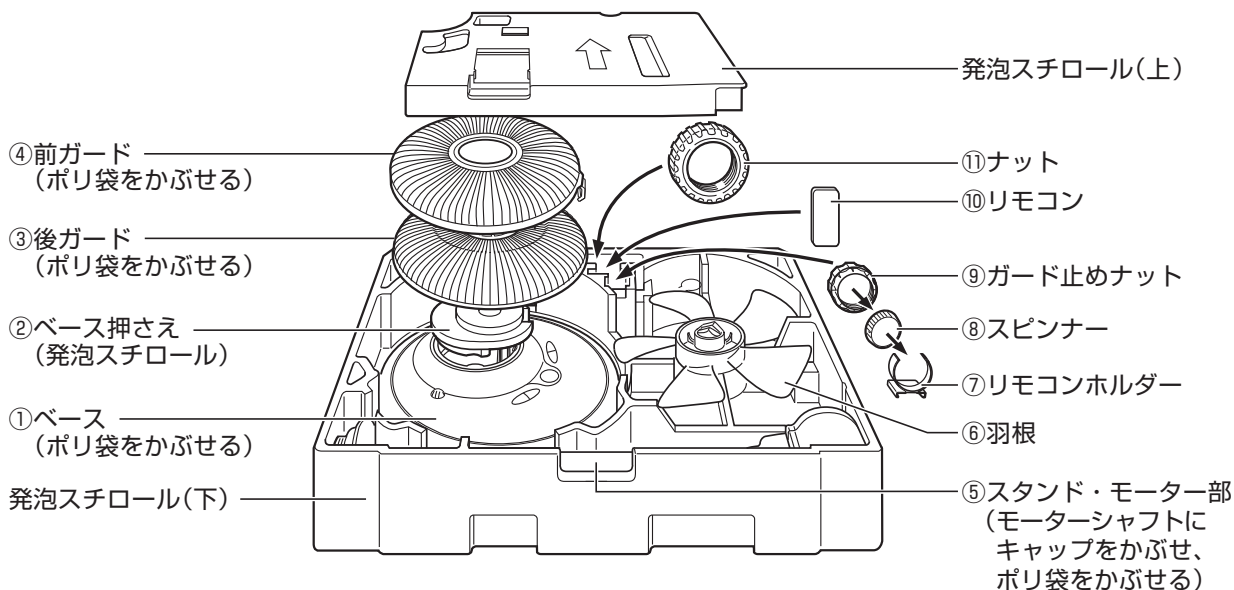
- 柔らかい布にうすめた台所用中性洗剤を含ませ、よく絞ってから、ふきます。

警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
  感電やけがの原因

お願い

- スライドパイプは必ず伸ばしてお手入れしてください。
  ※ 縮めたままで「固定解除ボタン」を押すと、スライドパイプが急に伸びて危険です。
- スプレー・殺虫剤・ベンジン・シンナー・みがき粉・アルカリ性洗剤などは使わないでください。変色・変形・ひび割れの原因になります。
- 収納する前にはよく乾かしてください。

収納のしかた

●「組立てかた」と逆の順序で分解してください。

1 各部品を番号に従って発泡スチロール（下）に順番に納める。
2 発泡スチロール（上）をかぶせる。
3 包装箱に入れる。

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のある時は事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　状	点　検　事　項
●運転「入／切」ボタンを押しても羽根が回転しない。	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
●羽根は回転するが異常な音がする。	●羽根・ガードが確実に取り付けられていますか。 ●ガードが変形して羽根に当たっていませんか。
●リモコンで動作しない。	●絶縁シートを取りはずしていますか。 ●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れかた（⊕⊖の方向）が間違っていませんか。
●「やさしい風」運転で羽根が回転しない。	●「強」で始動させた後、「やさしい風」運転に切り換えてください。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 ＜三洋電機株式会社 お客さまセンター＞

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)-6994-9570**へおかけください。
※郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日　～　金曜日　9:00～18:30 (7月~8月)8：45~19：30
土曜･日曜･祝日･当社休日　9:00～17:30

窓口	コールセンター	地区		電話番号
修理相談窓口	東京コールセンター (050-がご利用できない場合は、東京03-5302-3401へおかけください)	北海道地区		050-3116-2333
		東北地区		050-3116-2444
		関東・甲信越地区		050-3116-2222
	大阪コールセンター (050-がご利用できない場合は、大阪06-4250-8400へおかけください)	近畿地区		050-3116-2555
		中部・北陸地区	北陸	050-3116-2555
			中部	050-3116-2666 沼津地区は、050-3116-2222
		中国・四国地区	中国	050-3116-2777
			四国	050-3116-2555
		九州地区		050-3116-2888
	沖縄地区			098-944-5018

(※)沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日~土曜日 9：00~17：30(日曜、祝日、当社休日を除く)※一部、土曜日も休日のサービス拠点があります。

家電商品の持込み修理および部品のご注文については、各地区のサービス拠点で承っております。
最寄の拠点は弊社ホームページhttp://jp.sanyo.comもしくは上記コールセンターでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

< 利用目的 >

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合 >

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://jp.sanyo.com をご覧ください。

110610U

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【 製造年 】（ 本体に西暦４桁で表示してあります）

【 設計上の標準使用期間 】　１０ 年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件　日本工業規格 JIS C 9921-1による

環境条件	電圧	単相100V又は単相200V	製品の定格電圧による。
	周波数	50Hz及び／又は60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の取扱説明書による。
負荷条件		定格負荷（風速）	製品の取扱説明書による。
想定時間など	運転時間	８ｈ ／日	
	運転回数	５回／日	
	運転日数	１１０日／年	
	スイッチ操作回数	５５０回／年	
	首振運転の割合	１００％	
注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。			

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

仕　様

電　圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(rpm)	風速(m/min)	風量(m^3/min)	首振り角度(度)	製品質量(kg)
100	50	48	1,080	195	45	(上下)約20	5.6
	60	49	1,080	195	45	(左右)約70	

※消費電力、回転数、風速、風量は「強」の値です。
取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の後の記号が色記号です。

保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

保証書

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（12ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

故障かな?と思ったら（11ページ）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

愛情点検　★長年ご使用の扇風機の点検をぜひ！★

こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、羽根が回らない。
  羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- 運転中、異常な音がする。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- モーター部や電源プラグ、コードが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部　〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194番地の4